

令和2年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号		15
部	子ども健康部	課	子ども支援課	

1. 指定概要

施設概要	名称	馬淵こどもの家		建設年	平成16年(大規模修繕 年)	
	所在地	近江八幡市馬淵町1533		利用対象	地域	
	設置目的	児童福祉法の規定に基づき、市内の小学校に通学する児童で保護者が労働等により昼間家庭にいないものに対し、授業終了後適切な遊び及び生活の場を与えて健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施する。				
	規模	敷地面積298㎡、延べ床面積140㎡、階数 地上1階				
	指定管理開始年度	平成18年				
指定管理者	名称	NPO法人はちまんキッズ				
	所在地	近江八幡市金剛寺町811				
指定管理業務の内容	①こどもの家の利用に関する業務 ②こどもの家の施設の維持管理に関する業務 ③その他こどもの家の管理に関し市長が必要と認める業務					
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日 (5年間)					
指定管理料	平成30年度： — 千円	平成31(令和元)年度： — 千円	令和2年度： — 千円	令和3年度： — 千円(見込)		
利用料金制	採用している	選定方式	公募	応募者数	1者	

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和2年度実績	所管課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	①施設の維持管理及び整備 建物、施設の安全点検、修繕、除草作業等	①施設の維持管理及び整備を実施 ・ 日常の掃除、施設の安全点検、除草作業等、指導員が随時実施	(よかったと評価できる事項) ・ 児童の安全確保に努め、特に衛星面の管理において適切に施設の維持管理を実施した。 (改善を要した事項と対応) 特になし (課題) 特になし
	(サービスの運営向上策)	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 ②利用料金の徴収 ③学校、保育所等との情報交換 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換、保護者会の開催、送迎時の意見交換による。 ②利用料金の徴収 毎月徴収 令和2年度2, 126千円 ③学校、保育所等との情報交換 必要に応じ随時実施 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長 延長保育は19時まで実施している。	(よかったと評価できる事項) 特になし (改善を要した事項と対応) 特になし (課題) 特になし
	(提案内容の実施業務) その他の業務 自主事業	なし		(よかったと評価できる事項) (改善を要した事項と対応) (課題)

施設設置の目的達成状況	(利用促進策) 施設利用状況	対象児童の公平な利用の確保とサービスの向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・開設日数： 256日 ・延べ利用者数： 3,544名 ・平均登録児童数： 21名 	(よかったと評価できる事項) 特になし
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和2年度実績	(よかったと評価できる事項)
収支状況	<ul style="list-style-type: none"> ■収入 (10,067千円) 保育料等 3,060千円 業務委託料 7,007千円 ■支出 (10,262千円) 人件費 8,603千円 管理運営費 1,659千円 	<ul style="list-style-type: none"> ■収入 (10,407千円) 保育料等 2,126千円 業務委託料 8,281千円 ■支出 (10,580千円) 人件費 9,460千円 管理運営費 1,120千円 	(よかったと評価できる事項) 特になし
			(改善を要した事項と対応) 特になし
			(課題) 特になし

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回保護者会を実施し、子どもたちの様子を伝えている。保護者同士の交流の場にもなっている。 ・毎日のお迎え時や保護者会終了後に個々の子どもの様子や相談などを話している。 ・1世帯に1冊連絡ノートを作り、連絡事項等に活用している。
評価頂いている内容	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢集団での遊びや工作等、学童ならではの経験ができる。 ・コロナ禍での保育に感謝して頂けた。
苦情・意見等	低学年の保護者から、上級生との関りが心配との意見があった。トラブルにならないよう指導員がしていることを話し、安心して通ってもらえるよう対応した。

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

<ul style="list-style-type: none"> ・静養室がなく、具合が悪い時には事務室に置いている簡易ベッドで休んでもらっている。指導員や子どもの出入りがあるためしっかりと休めないのが、静養室が欲しい。 ・配慮の必要な児童がいるため、定期的に専門の知識を持った方の巡回指導をしてほしい。
--

6. 指定管理者の自己評価コメント

<p>新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、毎月行っていた保護者会が年2回しか開催できず、保護者会行事も行えませんでした。保護者との日々のコミュニケーションをより大切にして、保護者からも話しやすい空気、関係を作ることが心がけながら、保育を行うことができました。また指導員も、感染対策について模索する日々で、安全に保育できているのか不安に感じることもありましたが、保護者の方から、元気に遊ぶ子どもたちの姿もあり、感謝の言葉を頂けた1年でした。</p> <p>行事も思うようにできない中でも、小学校のグラウンドや幼稚園裏の川で自由に遊べたので、よかったです。スクールガードさん、コミュニティーセンターの方の見守り、学校の先生が様子を見に来て下さったりと、地域の方も保育に協力してくれたので、今後も大切にしていきたいと思っております。</p>
--

7. 所属の総括コメント

<p>新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休校時には、午前中からの開所を実施する等、日々、最大限の感染対策をしながら、保育体制を整えていただいている。子どもたちの安心・安全な過ごしのため、今後も継続した感染防止対応をお願いしたい。</p> <p>地域や学校の協力を得ながら、制限のある中でも充実した保育を実施されており、施設の管理ならびに児童の安全確保については適正な運営が行われた。引き続き、支援員間での連絡を密にしながら、安全なサービス向上及び適正な施設の維持管理に努めていただきたいと思います。</p>
